

ステアクライマーS7100

SportsArt FITNESS

取扱説明書



ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、本書は保証書とともに大切に保管してください。

もくじ

「安全にお使いいただくために」はご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。

はじめに

各部の名称と付属品について	5
ステアクライマーの組立て方法	6

操作方法

操作表示部の名称とはたらき	9
各モードの操作方法	11
1. クイックスタート	11
2. 各プログラムモード	12




その他

各部のお手入れ方法	13
脈拍センサーについて	14
製品仕様	14
日常・定期点検について	15
日常点検表	16
定期点検表	17
保証書	




安全におつかいいただくために


このたびは ステアクライマーS7100 をお買い求めいただきありがとうございました。

- ご使用の前にこの「安全にお使いいただくために」をよくお読みになり、この製品をたたくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。注意事項はいずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 危険	誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容が記載されています。
 警告	誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容が記載されています。
 注意	警告文章ではありませんが、正しい利用・使用方法について情報の提供を行い、誤操作・誤動作にならないための注意事項です。

図記号の例

	禁止の行為であることを告げるものです。
	警告、注意を促す内容があることを告げるものです。具体的な内容を近くに文章で示します。
	行為を強制したり指示したりする内容があることを告げるものです。

 警告	
<ul style="list-style-type: none"> ● 身体に病気や障害のある方はトレーニングを始める前に必ず専門の医師、またはスポーツトレーナーにご相談ください。 ● ご年配の方や運動習慣のない方は初めてお使いになる時は、念のため専門医または、スポーツトレーナーにご相談の上、メディカルチェックを受けてください。 ● トレーニング中、またはトレーニング終了後にめまいや吐き気など、身体の異常を感じた場合やトレーニングが非常にきつく感じる場合は無理をせずに直ちにトレーニングを中止してください。 ● 操作者および使用者は、手や足、髪、装飾類衣服などをマシンの可動部分に近づけないでください。巻き込まれたり、挟まれたりする恐れがあります。 ● マシンの速度を急激に変更しないでください。マシンから落下する恐れがあります。 ● メンテナンス等で、本体カバーを外す場合は販売店にご相談ください。内部に高電圧部分があり感電する恐れがあります。 	

危険

- 防爆については、特に考慮して設計されていませんので、可燃性ガス等の発生する恐れのある環境での使用は、引火、火災、爆発の恐れがあるのでお止めください。
- ガス管を使用するアースの使用は、火災、爆発の恐れがありますのでお止めください。
- ステアクライマーの近くで可燃性および引火性の気体・液体を使用しないでください。
- ステアクライマーの改造は絶対にしないでください。

注意

(設置上の注意)

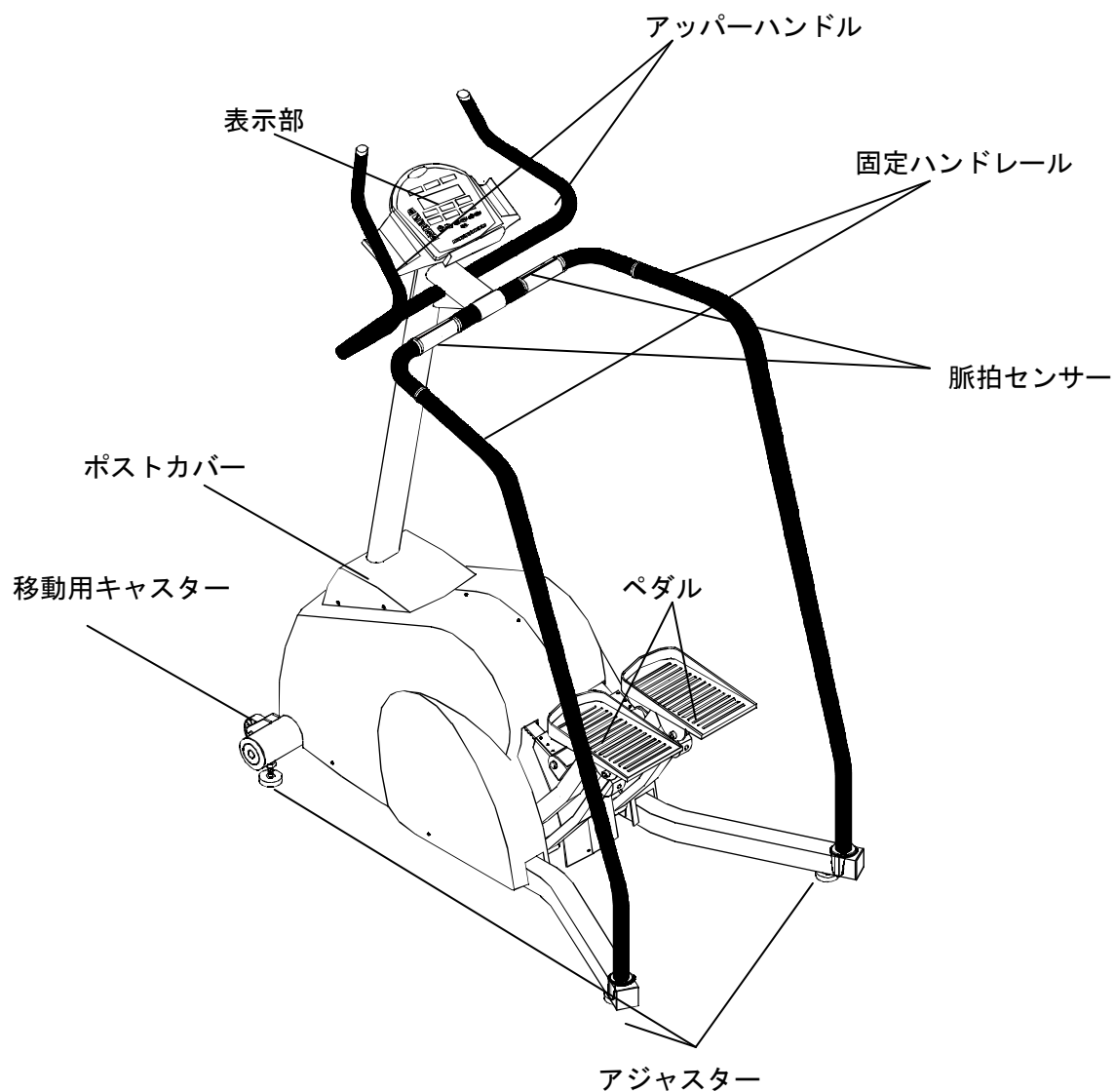
- 水のかからない場所に設置・保管してください。また、熱器具の近くや浴室の脱衣所等の湿気の多い場所への設置は避けてください。
- 湿度、風通し、日光に留意し、ほこり、塩分、硫黄分などにより、悪影響の生じる恐れのない場所に設置・保管してください。
- 使用者がトレーニング中に他の器具に触れないような十分に広い場所に設置してください。
- 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）等、安定状態に注意してください。
- 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置・保管はしないでください。
- 電源の電圧、周波数、および消費電力が正しく供給できる場所に設置してください。
- マシンを設置する時にはアースを正しく確実に接地してください。（電源コード付のマシンの場合）

(使用上の注意)

- マシン、および付属品等は次回の使用に支障のないように清浄にしてください。
- ご使用前に必ずステアクライマーの状況をチェックしてください。
- マシン、および使用者に異常がないことを常に監視し、異常が発見された場合は直ちに使用者の安全を最優先し、マシンの動作を止める等の適切な処置をしてください。
- マシン、および他の器具等に使用者が触れることがないように注意してください。
- マシンの安全を維持するために日常点検を実施してください。
- マシン、および部品を定期的に点検するようにしてください。
- このマシンは屋内での使用に限定し、屋外での使用は絶対に止めてください。
- トレーニングの際は運動に適したシューズ、ウェアを着用してください。
- このマシンの使用体重制限は150kg以内です。
- 2人乗り、後ろ向きでの使用、自分のレベルを超えた運動、飛び乗り、飛び降りは絶対にしないでください。

はじめに

◎各部の名称と付属品について

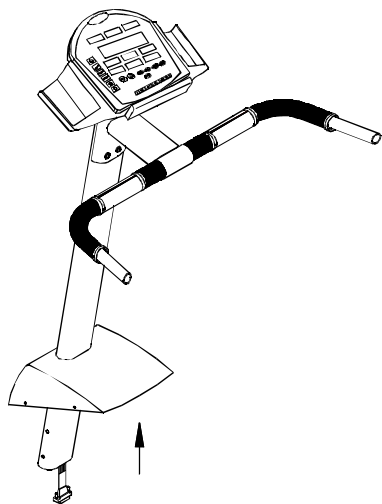


付属工具（組立て時に使用）

- ・ 2A ヒューズ（2本）
- ・ 六角レンチ（6mm）（5mm）
- ・ ネジキャップ（水平—2個、楕円—2個）
- ・ ダブルレンチ（12mm—15mm）
- ・ ドライバー（+、-）

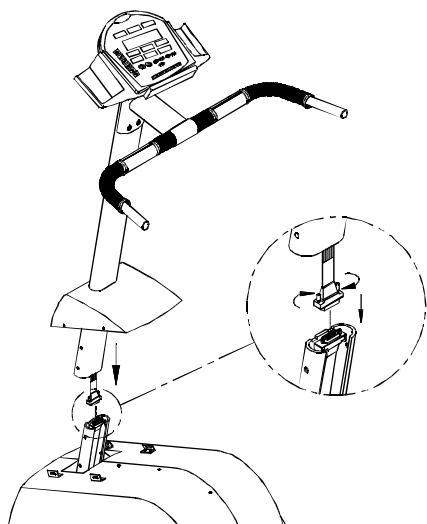
◎ステアクライマーの組立て方法

【図1】



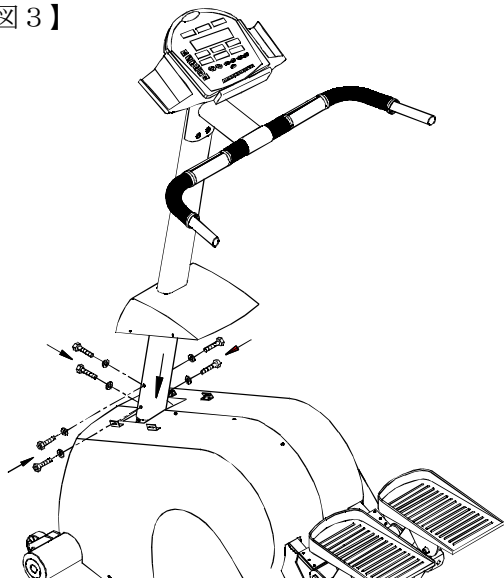
- ① 【図1】のようにポストカバーをフレームに取付けます。

【図2】



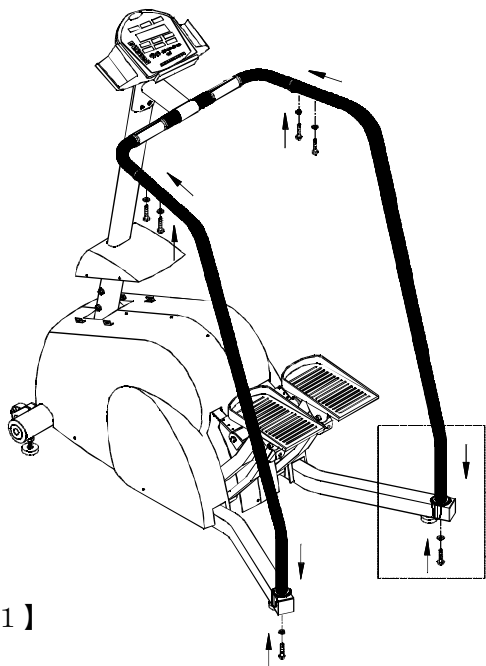
- ② 【図2】のように接続コードを接続します。コードを接続した後、固定ネジを回して、固定します。

【図3】

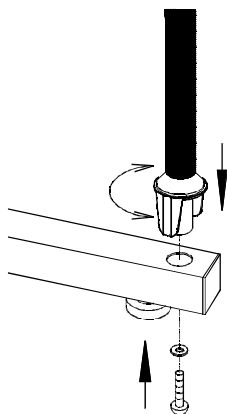


メインフレームにアップーポストを取付けます。6組のボルト、ワッシャーで固定します。(ボルト、ワッシャーは仮止めされています。)
※まだ仮締めの状態にしてください。

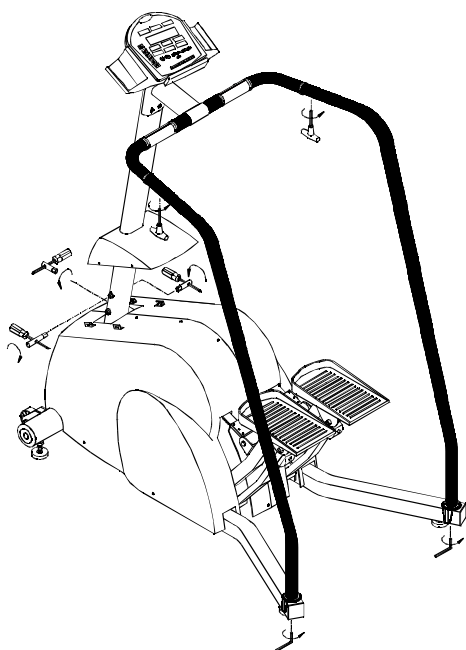
【図4】



【図4-1】



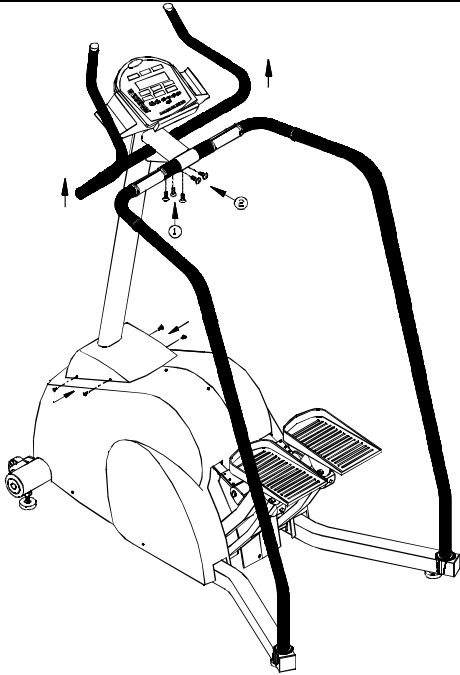
【図5】



- ④【図4】のように固定ハンドレールを取付けます。上側は各2組のボルト、ワッシャーで固定します。下側は1組のボルト、ワッシャーで固定します。
※この段階ではまだ仮締めにしてください。

- ⑤【図2～4】のボルトが全部取り付け終わったら、完全に強く締め付けてください。

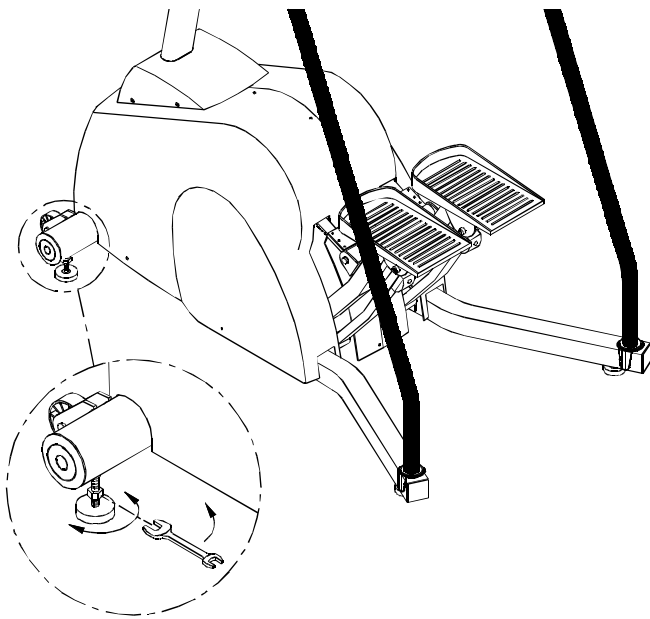
【図6】



⑥ アッパーハンドルバーを取付けます。
まず、【図6】の①のようにボルトで
固定します。次に②のようにボルトで
固定します。

⑦ ポストカバーを取付けます。
【図6】のように取付け位置にセット
し、固定ネジで締付けます。

【図8】



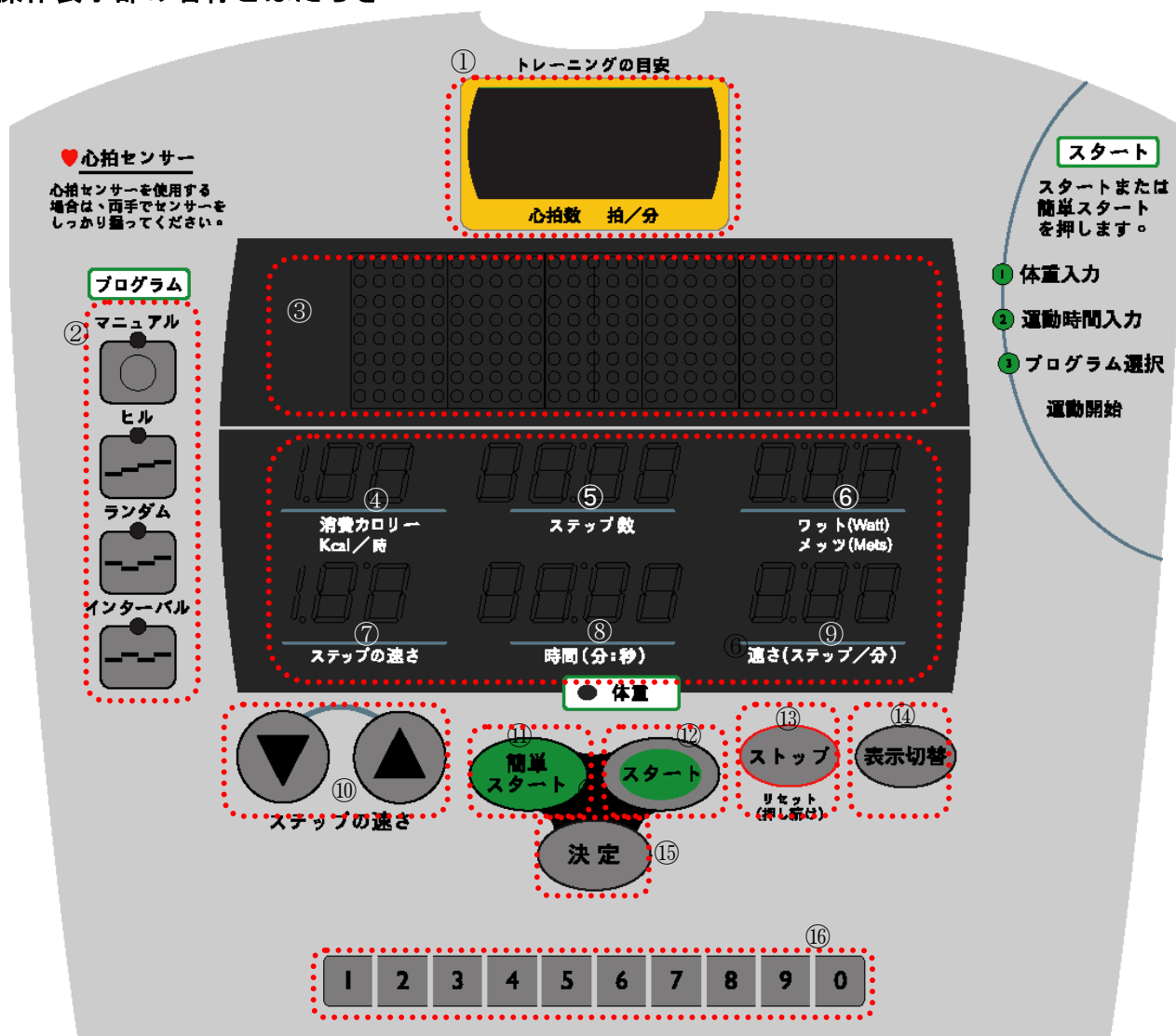
⑧ これで組立ては完了です。
全てのパーツが取付けられている
か確認してください。

※ 床面とガタツキがある場合

【図8】のように左右の水平アジャ
スターを調整して、左右のガタツキ
が出ないように調整してください。

操作方法について

◎操作表示部の名称とはたらき



① 心拍数表示

脈拍センサーを握ると脈拍数が表示されます。

② プログラム選択ボタン

運動プログラムを選択するボタンです。

③ インフォメーション表示部

トレーニング状況やスクロール文字が表示されます。

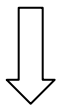
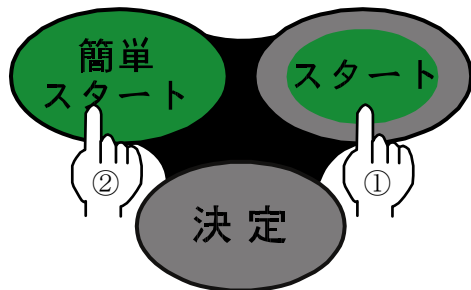
④ 消費カロリー／時 表示部

その時のステップの速さとステップ速度の時に1時間あたりの消費カロリーを表示します。

- ⑤ ステップ数
トレーニング中の累計ステップ数を表示します。
- ⑥ ワット、メッツ表示
トレーニング中の運動強度を表示します。
- ⑦ ステップの速さ表示部
ステップの速度（負荷の重さ）の表示をします。
- ⑧ 時間表示部
トレーニング時間の表示をします。
- ⑨ 速さ(ステップ/分)表示部
1分間あたりのステップ数を表示します。
- ⑩ ステップ速さボタン
トレーニング中にステップ速さ（負荷）の変更をするボタンです。
- ⑪ 簡単スタートボタン
クイックスタートを行うボタンです。
- ⑫ スタートボタン
トレーニングを始める際に最初に押すボタンです。
- ⑬ ストップボタン（リセットボタン）
トレーニングを終了する際に押します。またはデータをリセットするボタンです。
- ⑭ 表示切替ボタン
表示部の上段、下段を切り替えるときに押します。
- ⑮ 決定ボタン
データの登録、トレーニング項目の決定に使用します。
- ⑯ 数値入力ボタン
個人データの入力や目標値を入力します。

◎各モードの操作方法

1. クイックスタートモード



1-1 電源が入っていない状態で、スタートボタンを押します。

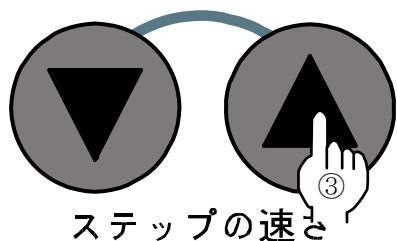


1-2 電源が入ったら、簡単スタートボタンを押します。

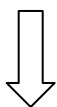
※ クイックスタートの場合の初期設定は下記のようにになっています。

年齢 : 35才

体重 : 75kg



ステップの速さ



リリース (押し付け)

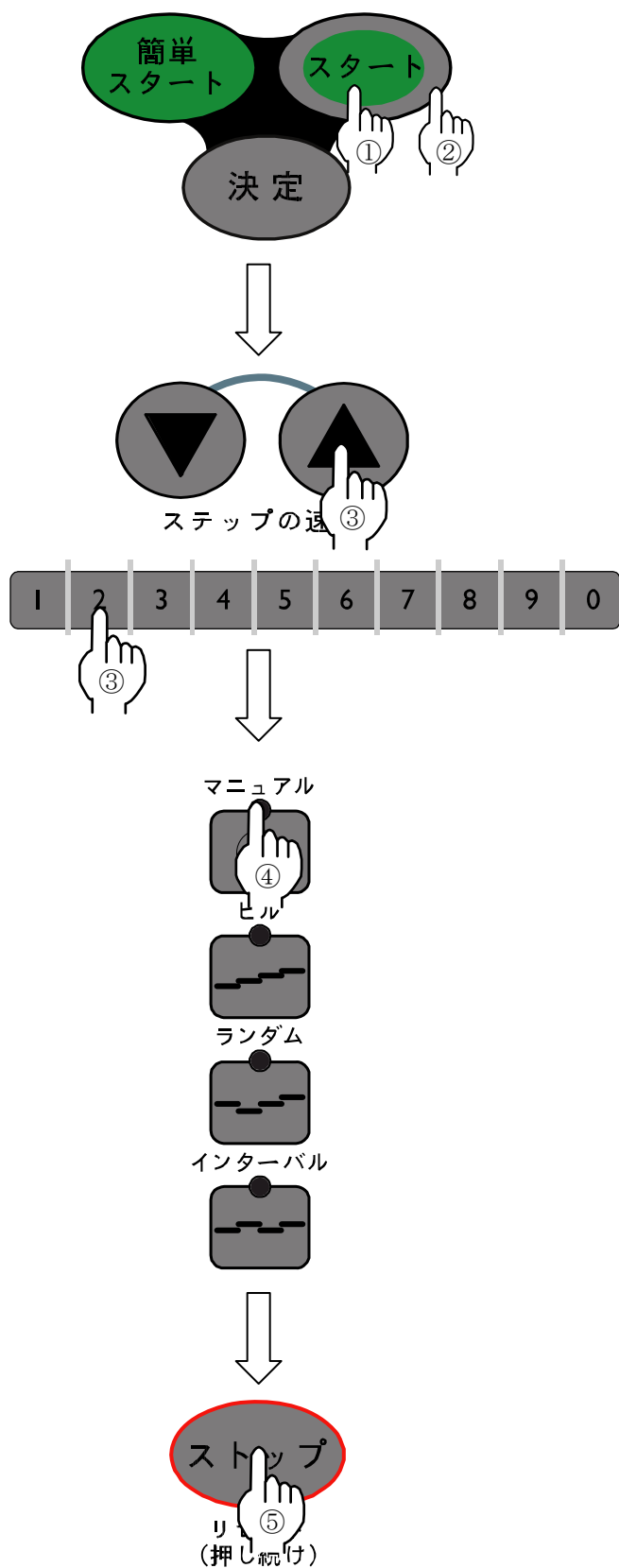


1-3 ステップ速さは任意で変更できます。体力に合わせて変更してください。



1-4 トレーニングを終了するときはストップボタンを押してください。エクササイズを終了します。

2. 各プログラムモード



2-1 電源が入っていない状態で、スタートボタンを押します。

2-2 電源が入ったら、再度スタートボタンを押します。

2-3 体重、目標運動時間の入力画面になります。

2-4 各プログラムボタンを選択します。

2-3で設定した目標時間に到達したらアラームが鳴りますが、トレーニングは止まりません。

2-5 トレーニングを終了するにはストップボタンを押します。

その他

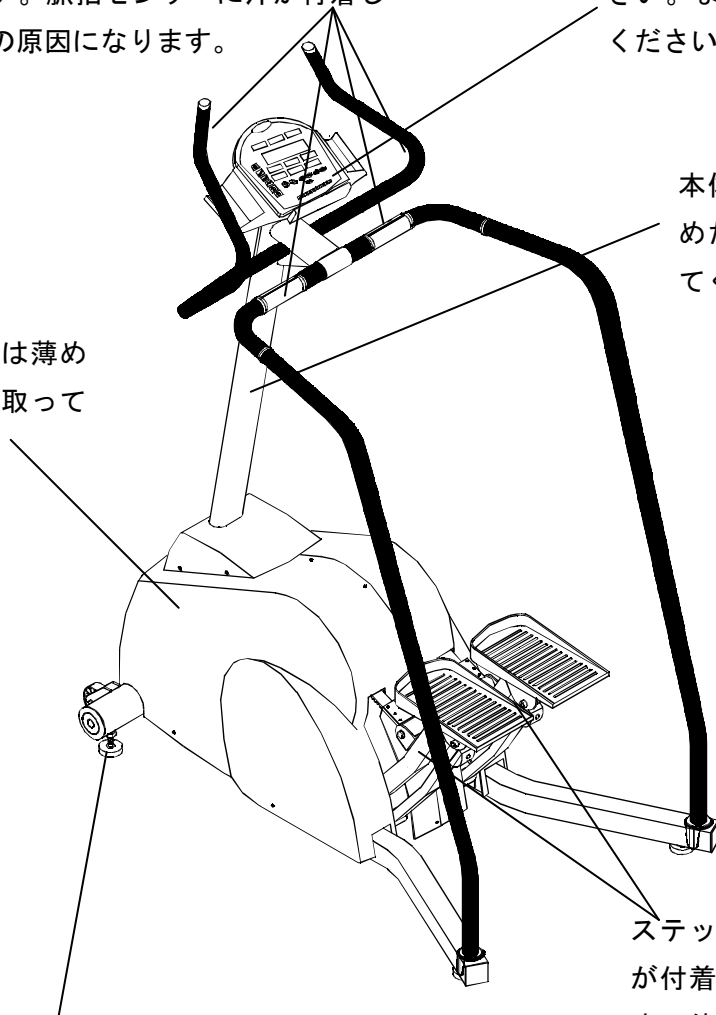
◎各部のお手入れ

ハンドルグリップ、脈拍センサーの汚れは乾拭きしてください。脈拍センサーに汗が付着しますと故障の原因になります。

表示部の汚れは薄めた中性洗剤でふき取ってください。または乾拭きしてください。

本体カバーの汚れは薄めた中性洗剤でふき取ってください。

本体フレームの汚れは薄めた中性洗剤でふき取ってください。

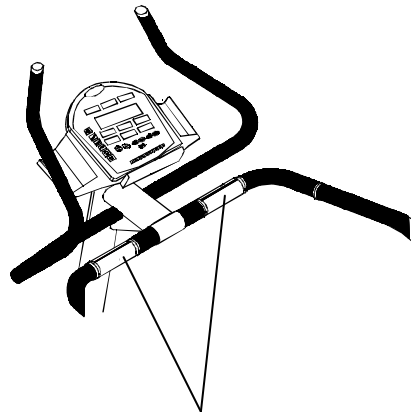


ステップ部に汗・ほこりが付着することがあります。使用毎に清掃してください。

◎水平調整の方法

組立て終了後や設置してからしばらく経過した時、又は設置場所を変更した時など、左右、前後にガタツキが出ている場合は、アジャスターで水平調整を行います。ガタツキのあるままにマシンを使用していると故障の原因にもなりますので、ご注意ください。

◎脈拍センサーについて



脈拍センサー

S7100 は脈拍数はハンドルグリップを握ることで表示します。

両手でしっかりと握ってください。

個人差で読み取りにくい方もいますが、表示するまでしっかりと握ってください。

※脈拍数はあくまでも目安程度にご使用下さい。

◎製品仕様

プログラム	:	簡単スタート（個人データ設定なし） マニュアル、ヒル、ランダム、インターバル
負荷装置	:	発電式電磁ブレーキ
脈拍方式	:	ハンドグリップ式
カラー	:	本体カバー（ダークグレー） フレーム（シルバー）
材質	:	本体カバー（ABS樹脂） フレーム（鋼管）
寸法	:	L1370×W790×H1800mm
本体重量	:	92kg
使用体重制限	:	150kg

※ 製品仕様、外観などは改良のため予告なしに変更する場合があります。

◎日常・定期点検について

S7100 を安全に機能、性能等の信頼性を維持するためにこのページに記載してある使用前の「日常点検」と「定期点検」は使用不可欠なことです。もし、保守点検の欠如により事故が発生した場合は、当社が責任を負えないことがありますのでご注意ください。

危険

●装置を分解しないこと

装置の内部には高電圧部分があり、万が一手を触れますと感電して危険です。絶対に分解しないでください。

●物、水等を入れないこと

コネクターや本体内部に水、金属、燃えやすいものを入れないでください。火災や感電、事故の原因となります。

点検前にはマシンを清掃してください。汚れのひどい時は中性洗剤を含んだ布を固く絞って拭き取った後、乾いた布でよく乾拭きしてください。

「日常点検」

日常点検は日常点検記録表に従って、毎日実施してください。

「定期点検」

定期点検は定期点検記録表に従って実施してください。

定期点検は少なくとも6ヶ月毎に実施してください。

「日常点検」「定期点検」において不具合が発見された時は、不具合の内容を当社までご連絡ください。

「保守点検契約」に関するお問い合わせについては、販売店までご連絡ください。

日常点検記録表

管理 NO

項目	点検項目	判定基準	合否	要修理	
視覚的 点検	コード類 消耗品 付属品	1 取扱説明書の保管)	規定の場所に保管してあるか		
		2 その他			
	外観	1 外装のキズ、割れ、変形、錆	破損などがないか		
		2 銘板、シールなどの剥れ、汚れ	表示が確認できるか		
		3 フレームなど	破損などがないか		
4 その他					
機械的 点検	本体	1 ステップ部	動きがスムーズで異音などがないか		
		2 内部	動きがスムーズで異音などがないか		
		3 その他			
	コード類	1 その他			
電気的 点検	性能	1 ストップボタン	正常に停止するか		
		2 リセットボタン	全ての表示が0表示になるか		
		3 各プログラムボタン	正常に作動するか		
		4 その他ボタン	正常に作動するか		
		5			
		6			
清掃、消毒	1 清掃、消毒				
その他					
総合判定					

機種名		型式	
設置場所		製造 NO	
点検日時		購入年月日	
点検責任者		承認	

定期点検記録表

管理 NO

項目	点検項目	合否	要修理	
視 覚 的 点 検	外 観	1 取扱説明書が保管されているか		
		2 設置場所の条件（直射日光・ほこり・振動・床面等）は良いか		
		3 外装の破損・変形・錆などが無い		
		4 表示パネル部の表示部に汚れや破損、文字欠けなどが無い		
		5 表示パネル部の操作部に汚れや破損などが無い		
		6 フットパッドに破損はない		
		7		
		8		
		その他		
	外部内部 点検	1 ステップ部に破損はない		
		2 本体に亀裂・破損などが無い		
	内部点検	1 駆動時に異音などはない		
		2		
		3		
機 械 的 点 検	機 械 的 点 検	1 各ボルト・ナットの脱落や緩みはない		
		2 床面に対してのガタつきなどない		
		3		
		その他		
性 能 点 検	作 動 点 検	1 ストップボタン		
		2 速さ△▽ボタン		
		3 決定ボタン		
		4 各種プログラムボタン		
		5 数値入力ボタンが作動するか		
		6 負荷が正常にかかるか		
		その他		
電 気 的 点 検	作 動 点 検	1 バッテリーが正常に作動するか		
		2		
清掃、消毒	1 清掃、消毒			
総合判定				

保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって、無償修理することをお約束するものです。この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

製品名	ステアクライマー
製品番号	SPORTS ART S7100
製造番号	

ご購入日： 年 月 日

保証期間はご購入の日から1年です。

販売店

お名前

ご住所

電話番号

ご購入後、ご記入願います。ご記入のない場合、保証が受けられない場合があります。

- 1、取扱説明書の注意に従った正常な使用環境と使用状況で、万一品質上の不具合が発生した場合において、消耗品を除き納入後1年間原則として販売店が保証修理いたします。
- 2、保証修理は補修、または部品の交換により実施し、これにより取り外された不具合部品は株式会社フジモリの所有物となります。
- 3、出張修理の場合は出張費を請求する場合がありますので予めご相談ください。
- 4、保証修理をお受けになる場合には製品保証書の提示が必要となります。
- 5、保証期間内においても保証書の掲示がない場合は、無償修理の対象になりませんので保証書は大切に保管してください。
- 6、保証期間内であっても、次の場合には有償修理にての修理となります。
 - ・ 誤用、乱用および取扱の不注意によるもの。
 - ・ 弊社が認めた技術者以外によって修理や改造をしたとき。
 - ・ 火災、水害、地震、落雷およびその他の災害、戦乱、争乱によるもの。
 - ・ 部品の通常の磨耗、又は経年劣化。
 - ・ 運送途中、備え付け時と使用時に生じた傷、色の退色、および外見上の変化。
 - ・ 機能に影響のない感覚的現象（音、振動等）
- 7、その他の保証対象免責事項
 - ・ 運送、販売の作業によって引き起こされた費用（備え付け、除去にかかわる費用）
 - ・ 取扱説明書の遵守に従わない使用によって起きたあらゆる損害。
 - ・ 保証期間内中でも使用できなかったことによる期間損失等の費用。
- 8、当社の全責任はすべての環境下で本体の出荷価格を超えることはありません。なお、製造物責任法にかかる係争においては富山地方裁判所高岡支部を第1審裁判所と致します。
- 9、製品は日本国内の屋内施設の使用に限定し、この保証規定は日本国内の使用に限り有効です。



輸入代理店

〒933-0831 富山県高岡市若富町 186

Tel0766-21-0955 fax0766-21-0957

Eメール：fitness@fujimori-r.com

SportsArt_{FITNESS}